

# 食育

豊かな人間性を  
育てる教育

2014年度より、教科学習（総合・生活）の中に「食育」分野を導入し、各学年に応じた学習活動を行っています。その一環として、聖母被昇天学院同窓会のご支援により、校舎南側に「食育菜園」を設置しました。外部講師として、堺美代子先生（ハーブガーデン協会）をお招きし、担任とともに菜園作りをしています。



「植える」「育てる」「収穫する」「料理する」






5つのステップを学び、自然の恵みの素晴らしさを体験していきます。地球上の様々な命から作られた私たちの食事、そのすべての命に感謝し、土台となる地球環境を守る大切さを学び深めていきます。

## 1. 目標

- (1) 食の現状や地球環境、生態系についての学びを深め、実際に土に触れてハーブや野菜を育て、それらを使って料理するという活動を通して、「食の大切さ」「生命の大切さ」を学びます。
- (2) 共同菜園（食育菜園）をみんなで管理し、自然環境の中で生命の循環を体験し理解することで、お互いや生態系に対する思いやり、エコロジー精神を育みます。また、人も生態系の循環の中にあることを理解し、健やかな生き方のできるよう未来につなげます。

## 2. 学年別学習目標

1 ・ 2 年 生	<b>「知る」</b>  (1) 土の役割、虫の役割を学び、命のリレーを知る。 (2) ハーブ・野菜の収穫を体験することで「食べるもの＝命」を実感する。	
3 ・ 4 年 生	<b>「関心を持つ」</b>  (1) 土の役割、虫の役割を学び、自然の営みの中での命のリレーを知り、自然環境への配慮の心を養う。 (2) ハーブ・野菜の収穫を体験することで「食べるもの＝命」を実感し、健やかな食生活への関心を高める。	
5 ・ 6 年 生	<b>「考える」</b>  (1) 土の役割、虫の役割を学び、自然の営みの中での命のリレーを知り、自然環境の保全ために人間が何をしたらいいのかを考える力を養う。 (2) ハーブ・野菜の収穫を体験することで「食べるもの＝命」を実感し、健やかな食生活を送るために自分たちがどうしたらいいのかを考える力を養う。	

### 3. 年間カリキュラム

※生活科（1. 2年）、総合的な学習（3～6年）の中で学習します。

4月	座学
5月	夏野菜の苗植え・手入れ、ハーブの苗植え
6月	夏野菜の種まき・苗植え・手入れ、ハーブの手入れ・収穫
7月	手入れ、野菜・ハーブの収穫
9～10月	秋冬野菜の種まき・苗植え・手入れ、野菜・ハーブの収穫
11～2月	手入れ、野菜・ハーブの収穫
3月	土づくり、手入れ、春野菜の種まき・苗植え



※座学カリキュラム ※下記内容を学年に応じて学ぶ

学習 内容	土の役割、虫の役割を学び、自然の営みの中での命のリレーを知る。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土の中にいる虫（ミミズやダンゴムシなど）とバクテリアの働きによって植物は育つ。</li> <li>・植物の光合成によって出される酸素により、人間は生きていける。</li> <li>・人間が口にしているものは、自然の恵みであり、命をいただいている。</li> </ul>

### 4. 菜園で栽培しているもの

ミニトマト なす きゅうり パプリカ バジル ラディッシュ イチゴ  
にんじんじゃがいもズッキーニ 枝豆 とうもろこし など

